

ケーブル・アワード 2023 第16回ベストプロモーション大賞 グランプリは Goolight（長野県）に！

一般社団法人日本ケーブルテレビ連盟（理事長 渡辺克也 東京都中央区）と株式会社イード（代表取締役 宮川洋 東京都中野区）は、全国のケーブルテレビ事業者による優れたプロモーションや地域コミュニケーションの活動を顕彰し、共有することを目的に「ケーブル・アワードベストプロモーション大賞」を開催しています。

ベストプロモーション大賞は3つの部門から成っており、今年はチラシ部門35作品、映像部門39作品、グッドプラクティス部門59作品、合計133作品の応募がございました。4月末の予備審査を経た51作品から6月に本審査を行い各賞が選定され、本日7月20日（木）、当連盟が主催する「ケーブルコンベンション 2023」の会場である東京国際フォーラムにおいて贈賞式を行い、グランプリをはじめとする各賞12作品を発表しました。

最高評価となるグランプリは、
(株)Goolight（長野県須坂市）による
「人をつなぎ、地域をつなぐ 須坂の新しい拠点 -bota-」の取り組みが受賞しました。

同社が入居する駅前ビルに移設された子育て支援センターの指定管理受託を契機に、市民が集い、活動する多目的スペースを作るとともに、その運営にケーブルテレビならではの知見を盛り込み、街の賑わいの創造に寄与していることが高く評価されました。

人をつなぎ、地域をつなぐ 須坂の新しい拠点 -bota-

地域に暮らすすべての人にとっての「最高のサードプレイス」となることを目指した複合施設
※サードプレイス：自宅や学校、職場とは別の居心地の良い居場所





人をつなぎ、地域をつなぐ

働

×

交
×

学
×

育

はたらく まじわる まなぶ そだてる

それぞれが横断的に連携し、「ワクワク」に出会える！ひろがる！
今までにない新しい空間を





【別紙1】受賞12作品

【別紙2】主な受賞作品のご案内

～本件に関するお問合せは下記までお願いいたします～

一般社団法人 日本ケーブルテレビ連盟 < <https://www.catv-jcta.jp/> >

コンテンツ&HR推進部 担当：中田・山本

TEL: 03-3566-8200 / FAX: 03-3566-8201 / E-mail: jcta_contents-lab@catv-jcta.jp



ケーブル・アワード 2023

第16回 ベストプロモーション大賞

受賞 12 作品

賞名	事業者名	所在地	作品名	部門名
グランプリ	株式会社 Goolight	長野県	人をつなぎ、地域をつなぐ 須坂の新しい拠点 -bota-	グッドプラクティス
準グランプリ	株式会社キャッチネットワーク	愛知県	映像でよみがえる。つながる。地域とともに歩んだ 30 年	映像
準グランプリ	株式会社ちゅピCOM	広島県	ケーブルテレビだからできる！ ちゅピCOMはテレビで DX！	グッドプラクティス
特別賞 ※ 1	京丹波町	京都府	火の用心 CM キャンペーン 感謝の 300 回 SP 火災ゼロの町への挑戦	映像
RBB TODAY 賞 ※ 2	CCNet 株式会社	愛知県	愛称を社名にしちゃいました！	チラシ
ケーブル・ チョイス賞 ※ 3	JCOM 株式会社	東京都	J:COM TVCM「変えちゃおう」	映像
優秀賞	株式会社ケーブルワン	佐賀県	スマホのこと相談し放題！ケーブルスマホッ	チラシ
	株式会社ケーブルテレビ富山	富山県	防災スイッチ ON！とやま(大雪編・赤ちゃん編)	チラシ
	JCOM 株式会社	東京都	親子劇場「父と娘」	映像
	CCNet 株式会社	愛知県	開局 30 周年記念ミュージックビデオ 【ずっと あなたと CCNet (時間篇)】	映像
	一般社団法人 長野県ケーブルテレビ協議会	長野県	長野県内局が総力を結集！ 「駅伝王国」を支える県縦断駅伝を生中継	グッドプラクティス
	株式会社シー・ティー・ワイ	三重県	ローカル 5 G×スマートシティ YOKKAICHI Great Expo	グッドプラクティス

※ 1 特別賞

今回の募集テーマ「住み続けられるまちづくりを」SDGs の目標にも掲げられるテーマに合う作品を審査会で選定。

※ 2 RBB TODAY 賞

(株)イードが運営するブロードバンド情報サイト RBB TODAY で一般投票を行い、その集計結果に基づき選定。

※ 3 ケーブル・チョイス賞

ケーブルテレビ事業者および関係者による WEB 投票を行い、その集計結果に基づき選定。

これらの受賞作品の詳細および審査員の講評は、下記のケーブル・アワード 2023 第 16 回ベストプロモーション大賞のホームページで公開しております。

◆ケーブル・アワード 2023 第 16 回 ベストプロモーション大賞 URL

https://www.catv-jcta.jp/p/catv_award/2023/index.html

<主な受賞作品のご案内>

【グランプリ】

「人をつなぎ、地域をつなぐ 須坂の新しい拠点 - ^{ぼーた} bota -」

株式会社 Goolight（信越支部・長野県）

<グッドプラクティス部門応募作品>

住民にとって「最高のサードプレイス」となる複合施設を目指して
22年7月に官民共創プロジェクトとして開設。子育て支援センター、
多目的ホール、カフェ、キッチンスタジオ、4Kテレビスタジオなどを設けて
賑わいを創出。初年度7万人の来場実績。



【準グランプリ】

「映像でよみがえる。つながる。地域とともに歩んだ30年」

株式会社キャッチネットワーク（東海支部・愛知県）

<映像部門応募作品>

過去に取材した地域住民を訪ね、サプライズで当時の映像を観てもらうと
ともに、想いを語ってもらったメッセージ映像。30年培ってきた地域の人々
との向き合い、時間の経過を凝縮した訴求力に高い評価。



【準グランプリ】

ケーブルテレビだからできる！ちゅぴCOMはテレビでDX！

株式会社ちゅぴCOM（中国支部・広島県）

<グッドプラクティス部門応募作品>

テレビを使ったオンライン診療や行政相談などのDX推進に係る実証実験を
地元自治体から受託。高齢化社会にあってPCやスマホが使えない方に寄り添う
など、ケーブルテレビの特性を活かした取り組みが際立つ。



【特別賞】

火の用心CMキャンペーン

感謝の300回SP 火災ゼロの町への挑戦

京丹波町（近畿支部・京都府）

<映像部門応募作品>

安心安全で永く住み続けられるまち、火災ゼロのまちを目指して町民参加型
のCMキャンペーンを7年以上継続。関西大学と協定を交わし、自治体系ケーブル局
が社会連携によって自主制作番組を維持している点にも着目。

